

第 29 回近畿マスターズ駅伝 競技運営要領

本大会は、コロナ禍により 3 年間開催を中止してきた経緯にありますが、今回、コロナ感染症対策を行ったうえで開催することにしました。このため、各種の制限を設ける中での競技運営となるため、各部署でのポイントをまとめたものです。

- ・競技は無観客試合とし、競技場への入場は駅伝チームの監督・選手、事前登録をした関係者のみとする。そのため、入場者全員にリストバンドを手首に装着してもらうこととする。
- ・競技場内への出入口は正面玄関のみとする。
- ・表彰は、表彰式を行わないので、入賞者は、エントランスホール内で受け取る。
 - 1 総合優勝チームには優勝杯と賞状
 - 2 各部門優勝チームには優勝盾と賞状を 2 位、3 位には賞状
 - 3 区間最高記録者には賞状とメダル

《担当業務》

総 務……………競技運営の総責任者として、競技会全体の統括を行う。

総 務 員……………総務から委任された任務を行う。

【総 括】 競技会運営の全般について関係者と連携を図り、情報を集約し、指揮を執る。通信機器、監察車等に搭載する物品の準備、AEDの配置管理を行う。

【庶 務】 大会の全般の庶務（物品、諸室等の管理）に関し統括を行う。共催者など関係団体との調整を行う。

【進 行】 関係主任、関係パートと連絡を取り、事故のない安全で円滑な競技進行を図る。特に周回路における選手、観衆の状況を把握する。

【施設・衛生】 施設内の安全・衛生を点検して不備がないか確認する。

【電光・情報】 競技運営のシステムを構築し、各種情報や競技結果を電光掲示する。

【記録・表彰】 表彰係を指揮し、表彰の実施・進行の総括を行う。

【全コース対応】 全レースの点検等を行う。

技 術 総 務 ……コースの確認を行い、スタートラインの設置を確認し、監察員の配置場所の点検と指導を行う。

審 判 長……………競技規則と競技注意事項が遵守されているかを監視し、競技中に起こった事項について裁定する。

医師・救護係……………医務室においてケガ等に対応するとともに、救急体制を構築し不測の事態に備える。

庶 務 係……………物品の管理、弁当の配布など庶務的事項全般を行う。

役 員 係……………競技役員の受付とプログラム・手当の配布を行う。また、近畿マスターズの大会役員の受付（名札とプログラムの配布）を行うとともに体調管理チェックシートを回収する。

アナウンサー……………出場チームの紹介・結果発表・表彰など、音響とアナウンスで大会の

盛り上げを図る。

電光掲示係……………結果発表や、競技に関する必要事項を電光掲示や映像で場内に案内する。

競技者受付……………府県ごとの受付にて、体調管理シートを確認のうえタスキ、アスリートビブス、リストバンド等のセットをチーム単位で配布する。

競技者係……………チームごとにタスキやアスリートビブス等の確認を行う。

表彰係……………表彰担当総務員の指示のもとにエントランスホールで各部の1位～3位、各部の区間賞の入賞者への授与を担当する。

記録員……………情報処理からの記録結果を印刷・配布する。各府県2部、各チーム1部のコピーを所定の記録カゴに配布する。

情報処理……………計測業者と協力し各レースの記録の管理及び各部の記録順位の確認をする。

気象係……………10：00、11：00、12：00、13：00及びフィニッシュ時のコンディションを測定し、記録員とアナウンサーに提出する。

用器具係……………大会の必要な競技場用器具の点検・設置と撤収を行う。

スターター……………計測業者と打合せのうえ各レースのスタートを行う。

着順判定員……………アスリートビブスの枝番に注意して到着順に順位を判定し着順一覧表を作る。

フィニッシュ選手誘導

兼タスキ回収係……………フィニッシュしたランナーの誘導。アンカーからチームのタスキを回収する。

全コース監察……………先導車、救護車（後尾車）に分乗し、レースの監察及び体調異常者の救護にあたる。適宜大会本部にレース状況を報告する。

監察員……………レース中のコースの横断者の対応をする。

コース監察員……………指定された場所でレースを監察する。公園への来園者への注意を払い、トラブルがないように対応する。

出発係兼中継所……………出発前のナンバー順に整列させ、競技開始時刻にスタートができるようにする。（進行担当総務員、アナウンサーと連携する）。

中継所で各チームが円滑に中継できるように適時呼び出し等を行う。

走り終わった選手をコースから退場するように指示誘導する。

マーシャル……………競技場・マラソンゲート出入口の整理及び安全管理、競技場内での選手の移動・往來を管理する。